



はあとにこにこ ことのねだより



社会福祉法人 養秀福祉会
2025年9月30日発行
9月のご意見・ご要望
はありませんでした。

秋の気配が少しずつですが感じられるようになってきました。子どもたちはトンボを追いかけたり、心地よい秋風の中元気いっぱい体を動かすことを楽しんでます。今月も体調面に留意し子どもたち一人ひとりが好きな遊びや園生活を存分に楽しめるようにしていきたいと思ひます

今月の予定

- 8日(水)・・・内科健診[9:30~]
- 9日(木)・・・にこレク第2リハースル
- 10日(金)・・・お弁当会
・・・大宜見遠足
- 13日(月)・・・スポーツの日で休園
- 16日(木)・・・0歳児保育参加
- 17日(金)・・・ " "
- 22日(水)・・・にこレク第3リハースル
- 23日(木)・・・歯科健診[9:15~]
- 25日(土)・・・にこレク[2.3.4歳児]
・・・お弁当会
- 29日(水)・・・お誕生会
- 31日(金)・・・ハロウィンパーティー

先月の子どもたちの姿

ひよこ組



ーねらいー

- 保育者に甘えや要求を受け止めて、安心して自ら主張できるようにする。
- 外に出て心地よい風を感じながら、全身を使って遊ぶ。

園庭では砂の感触に慣れ、ベタッと座り込み手のひらを地面に押し当て砂をはらいザラザラ感を楽しめるようになりました。また、デコボコの砂地にバランスを保ちながら立つというのが難しいようで、何度も立ち上がろうと挑戦する姿が見られ、自然とバランス感覚や踏んばる力がそなわってくるように見守っています。室内では引き続き、感触合遊びをおこなっています。様々な素材に触れ、いろんな感触と一緒に楽しんでます。

うさぎ組



ーねらいー

- 外遊びを通して、保育者や友だちと一緒に体を使って遊びこむ。
- 手洗いなど自分でできることを自らやろうとする。
- 保育者に見守られながら、友だちと積極的に関わり自分のしたいことやしてほしい思いを自分なりの表現で伝えようとする。

だんだん日中の暑さが和らいできたことで更に外遊びの時間が長くなってきたうさぎ組さん。園庭ではお兄ちゃん・お姉ちゃんたちに混ざりながら、登り棒・太鼓橋・平均台などの器械運動に挑戦しています。またトンボを見つけて追いかけてみたりなどの遊びを通して季節の移り変わりを少しずつ感じています。お部屋では、おままと遊びが広がってきている中で簡単な言葉を使いながら保育者とのやりとりから、お友だち同士のやり取りに繋げていきたいと思ひます。

りす組



ーねらいー

- 気温の変化に留意し生活リズムを整え、快適に過ごせるようにする。
- ルールのある遊びや運動遊びを楽しむ中で、友だちに思いを伝え繋がりを広げていく。

もうすぐニコレクなので、それに向けてリレーや運動遊びを取り入れています。「リレーしよう!」「ピンクチーム対ブルーチームね!」など簡単なルールを覚えて楽しんでます。子どもたちは、ニコレク当日に家族が見に来てくれることを楽しみにしているので、応援よろしくお願ひします! また、今月はハロウィンパーティーも予定しています。だんだんと秋へと季節が移り変わっていくので、秋の自然や事象を楽しみながらイベントにも取り組んでいきたいと思ひます。

きりん組



ーねらいー

- たくさん体を動かす一方で、午睡など休む時はしっかり体を休めて健康に過ごせるようにする。
- 様々な運動遊びを通して、のびのびと身体を使えるようになり、友だちと一緒に活動する楽しさを感じる。

楽しいお招き会になるようにと、室内装飾の和かざりやクッキー作りにも挑戦しました。当日はオカリナ演奏を聴かせていただいたり、『谷茶前エイサー』を披露して大きな拍手をもらうことができ、自信につながったようです。また、ニコレクに向けて「挑戦したい!」という気持ちが高まり、できなかったことも努力して「できた!」に変わった時の子どもたちの笑顔はとても生き生きと輝いています。一人ひとりの頑張りを認めたり励ましたりしながら当日を迎えたいと思ひます。

うぐいす組



ーねらいー

- 気温の変化に留意し、生活リズムを整え快適に過ごせるようにする。
- 保育士や友だちと関わりながら、体を使って遊ぶことを楽しむ。
- 保育士に手伝ってもらいながらできることは自分ですようとする。

最近だんだんと涼しくなってきたので、お散歩に出かける機会が増えてきました。お友だち同士で手をつないで歩いたり、坂道や階段では手を離し転倒しないようにゆっくり歩いています。また室内ではアイスクリーム作りがブームで、保育士が側につきながらセロハンテープの使い方を教えてもらいながらテープを切り、新聞紙に折り紙を貼りつけたりしながらアイス作りを楽しんでいます。ニコレクに向けてお面作りにも挑戦したいと思ひます。

陶芸

8月に行われた地域陶芸での作品が焼き上がり、絵付け体験まで終えることが出来ました。また先月は、在園児・卒園児向けに『陶芸フェア』を実施しました。久しぶりに園を訪れてくれた卒園児さんは、少し恥ずかしそうにしながらも他の参加者と混ざり、みんなで土や泥に触れる中で、ステキな笑顔を見せてくれました。

また日々の保育の中でも「どろんこであそびたい！」と子どもたちからの声があるので、引き続き環境を整えていきたいです。



園芸

暦の上では秋ですが、まだまだ夏のような残暑が続いています。それでも園庭や門先には元気でキレイなお花が咲いています。園庭で遊んでいる子どもたちの中にはお花の様子を気にかけてくれる子もいて、「今日は少し元気がないみたい💧」とジョウロで水かけをしながら、「元気になるあれ！」と声を掛けてくれるので、お花も喜んでいるようです。

飼育

季節は秋に近づいていますが、日中の園庭ではまだまだ暑さが厳しいです。それでも子どもたちは、元気に虫かごとあみを片手に虫探しに夢中です。グリーンアノールがよく遊びにきてくれますが、動きが素早くてなかなかつかまえることができず、苦戦しています。また、お散歩の途中で側溝にいるおたまじゃくしを発見！しゃがみ込みよく見ると、小さなかえるがジャンプしてびっくりしました。外にはいろんな生き物との出会いがあり、子どもたちと探索しながら楽しみたいと思います。



畑

みんなで育てている、赤しそやナスの生育が悪いので「どうして？」と調べてみることに… 気温が高く、畑が暑くなりすぎると生育が悪くなってしまいます。野菜を暑さから守り、ちゃんと育てるためにはどうしたらいいのかを、子どもたちと一緒に考えていきたいと思います。

遊具教材

うぐいす組さんでは、ただいまアイス屋さんがブームで、新聞紙を丸めてカラフルな色紙でまいて…「あかは→イチゴ味」「みずいろは→ソーダ味」など色から連想した味を、お友だちとや保育士と言い合いながら仕上げています。「スプーンは？」「お皿は？」「もっと大きいのを作ろう！」と牛乳パックや廃材をうまく利用しながら製作を楽しんでいます。また合同保育の時間にはお兄ちゃん・お姉ちゃんが上手くセロテープを使う様子を見ている姿もあるので、安全面に充分留意し使い方を練習していきたいと思います。



絵本

暑さも少しずつやわらぎ、過ごしやすい季節”読書の秋”です。絵本コーナーでは子どもたちが楽しそうに好きな絵本を選び、手に取る姿が見られます。食欲の秋にちなんで絵本を紹介します。

★『やさいのせなか』…乳児向け
いろいろな野菜の上に紙をのせて黒いクレヨンでこすると、やさいのせなかの不思議な模様が紙の上に現れて…

★『14ひきのやまいも』…幼児向け
森の秋は実りの秋。14ひきたちはみんなで山いもほりに出かけ、先頭のおじいちゃんが見つけたのは…
お子さんと一緒に、お気に入りの1冊をさがしてみてくださいね♪